

2. 財政の見通し

歳入においては、その根幹をなす市税収入について一定程度の増収が期待できるものの、地方交付税や臨時財政対策債は抑制され、一般財源総額で大幅な伸びを見込むことは難しい状況にあります。一方、歳出においては、保育所の運営に関わる経費等の増加が見込まれます。

これらを踏まえ、次のとおり令和5年度の財政収支を見込みました。

◆歳入

①市税 ※【 】内の数値は、対前年度比較です。

・令和4年度については予算額を掲載し、令和5年度については、令和4年度課税額や内閣府が公表した「中長期の経済財政に関する試算」等に記載された成長率を参照し見込みます。

・個人市民税

【 R5: + 6億 2,570万円 】

・法人市民税

【 R5: - 1,046万円 】

・固定資産税

【 R5: + 2億 737万円 】

②地方交付税及び臨時財政対策債

・令和4年度の交付決定額等をベースに、「令和5年度地方財政収支の仮試算（令和4年8月総務省公表）」を考慮し、見込みます。

◆歳出

①人件費

・令和4年度予算における職員給付費を基準に、退職手当を勘案して見込みます。退職手当については、地方公務員の定年引上げを踏まえ、令和5年度と6年度の所要額を平準化して計上しています。

②扶助費

・生活保護費は被保護者数、保育所関連費は児童数などを勘案し推計します。

③公債費

・令和3年度までに発行した市債に係る公債費については、今後予定される元利償還金を積み上げ、令和4年度発行分は、10～15年償還、利率0.4%として推計します。

④繰出金

・国保会計・介護会計・後期高齢者会計については、近年の医療費等の傾向を踏まえ推計します。

◆財政見通し（一般財源ベース）

（単位：百万円）

| 項目 | 当初予算 | 財政見通し |
|------------------|----------------|----------------|
| | R4 | R5 |
| 歳入 | 48,614 | 49,400 |
| 市税 | 36,510 | 37,312 |
| 地方消費税交付金等 | 6,672 | 7,264 |
| 地方交付税 | 2,100 | 2,172 |
| 臨時財政対策債 | 1,730 | 1,058 |
| その他 | 1,602 | 1,593 |
| 歳出 | 50,464 | 52,404 |
| 義務的経費 | 25,538 | 26,249 |
| 人件費 | 12,342 | 12,378 |
| 扶助費 | 7,718 | 8,039 |
| 公債費 | 5,478 | 5,832 |
| その他経費 | 24,926 | 26,155 |
| 繰出金 | 4,506 | 4,513 |
| 補助費等 | 7,376 | 7,985 |
| 投資的経費 | 710 | 487 |
| 物件費 | 11,925 | 12,734 |
| その他 | 409 | 436 |
| 当該年度収支不足額 | ▲ 1,850 | ▲ 3,004 |

※歳入には、財政調整基金繰入金を計上しておりません。

収支不足額については、事業の優先度を勘案しながら、事業の見直しを行うとともに、予算編成により調整してまいります。